

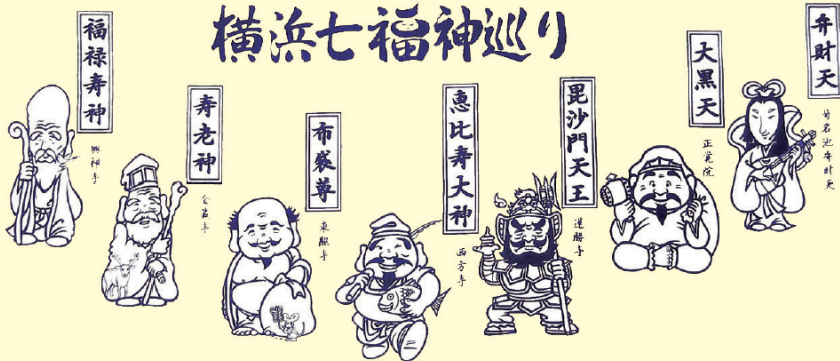
約16.5 km

Dコース

横浜七福神巡り

※全体のコースは
全域マップを参照

横浜七福神巡り



横浜七福神

昭和40(1965)年、港北区内の七つの寺などが集まり、七福神が誕生しました。当初は「横浜港北七福神」と呼ばれていました。その後、横浜市内で戦後最初に創られた七福神であったことから、昭和52(1977)年に改称し「横浜七福神」を名乗りました。毎年、元旦から松の内の間は一般公開されます。他の期間は非公開の所もありますので確認が必要です。

1 興禅寺 高田町 1799 (高田駅から徒歩約12分)

天台宗の寺院で、圓瀧山光明院興禅寺。仁寿3(853)年に慈覚大師が開山。七福神の「福祿寿」を祀っています。「福祿寿」は、幸福・俸禄(給与)・長寿を授けてくれます。杖を持ち、白い長いひげが特徴です。

2 金蔵寺 日吉本町 2-41-2 (日吉本町駅から徒歩約5分)

天台宗の寺院で、清林山仏乗院金蔵寺。平安時代初期に智証大師が開山。七福神の「寿老神」を祀っています。「寿老神」は、長寿・病氣平癒を授けてくれます。白い長いひげが特徴で、巻物をくくった杖を持ち、牡鹿を引き連れています。



3 東照寺 綱島西 1-13-5 (綱島駅から徒歩約3分)

曹洞宗の寺院で、綱島山東照寺。慶安2(1649)年に生外意鉄大和尚が開山。七福神の「布袋尊」を祀っています。「布袋尊」は、平和安穩・家庭隆盛を授けてくれます。大きな腹と大きな袋を持っているのが特徴です。

4 西方寺 新羽町 2586 (新羽駅から徒歩約7分)

真言宗の寺院で、補陀洛山安養院西方寺。建久元(1190)年に鎌倉笹目に開山。七福神の「恵比寿大神」を祀っています。「恵比寿大神」は、大漁・商売繁盛・旅行の安全を授けてくれます。唯一日本の神様で、烏帽子をかぶり、釣竿や大きな鯛を抱えるのが特徴です。



5 正覚院 大豆戸町 1160 (新横浜駅から徒歩約8分)

曹洞宗の寺院で、大豆戸山正覚院。天正元(1573)年に暁堂元龍大和尚が開山。七福神の「大黒天」を祀っています。「大黒天」は、商売繁盛・家門繁栄を授けてくれます。小槌を持ち、大きな袋を背中に抱え米俵に乗っているのが特徴です。

6 蓮勝寺 菊名 5-4-40 (菊名駅から徒歩約4分)

浄土宗の寺院で、菊名山蓮勝寺。正和4(1315)年に浄土宗第五祖蓮勝上人が創建。七福神の「毘沙門天王」を祀っています。「毘沙門天王」は、厄除け開運・家内安全・悪霊を退散させて財宝を授けてくれます。甲冑を着け怒りの形相で、鉾を持っているのが特徴です。

7 菊名池弁財天 菊名 1-8-1 (妙蓮寺駅から徒歩約3分)

元は妙蓮寺の境外社でした。社殿は祭りの山車を転用したもの。七福神の「弁財天」を祀っています。「弁財天」は、唯一女性の神であり音楽・学業全般・財産授与を授けてくれます。一般的には琵琶を持っていますが、ここは右手に剣、左手に宝玉を持っています。